

新型コロナウィルスに関する
競技及び審判上の防止対策
【令和3年2月改訂版】

1 マスクの着用に関して

- ・会場内では原則としてマスクを着用すること。（選手、指導者、保護者、大会役員、関係者すべての方）
 - ※ 3歳未満の乳幼児は着用しなくてよい。
 - ※ 熱中症の危険を感じる場合もこの限りではない。
- ・選手もフロアに降りての練習・試合をする場合以外は、マスクを着用すること。
また、「マスク収納袋」を個々に用意すること。
- ・試合中は、主審・副審以外の競技補助員（線審・得点）もマスクを着用すること。
また、試合チームの控え選手もマスク着用のこと。

2 試合に関して

- ① 試合会場の換気は、施設空調設備の活用及び窓・非常口の開放を行う。
- ② 試合前などの円陣やベンチでの集合時は、密集・密接を避ける。
- ③ 試合開始前、試合終了後の握手はせず、エンドラインで、「一礼」をする。
エンドラインで一列に並ぶ人数は6人とし、6人を超えるチームは2列に間隔をあけて並ぶ。
- ④ コイントス時のキャプテン同士や審判との握手はせず、「一礼」をする。
- ⑤ 試合終了後の監督同士や審判との握手はせずに、「一礼」をする。
- ⑥ 競技中での、ハイタッチ・握手は禁止とし、腕のタッチにとどめる。
- ⑦ ネット越しに、大きな声による相手への声かけは行わない。
- ⑧ 競技者交代時は、選手同士で手を合わせずに間隔をかけて、競技者交代を行う。
- ⑨ 試合球は1コート2個用意し、ボールの消毒は、原則として競技補助員（記録補助員）がテクニカルタイムアウト及びセット間時に必ず行う。
- ⑩ ベンチスタッフやアップゾーンの選手については、大きな声による指示や応援は自粛すること。アップゾーンの選手は、なるべく密な状態を避けるようになる。チームのボールカゴは、アップゾーンへ持ち込まない。
- ⑪ ベンチは、椅子3個とし、間隔は1m以上あける。
- ⑫ 飲料用ボトル・タオル・アイシングパックは共用禁止とする。
- ⑬ 各チームで、アルコール消毒液をベンチに持参し、セット間のベンチ移動する前とゲームの終了後に、速やかにベンチの清拭消毒を行ってから移動すること。
- ⑭ 試合終了後、大会役員は、コートチェック及び使用された競技用具（線審フラッグ・得点板・審判台等）のアルコール清拭消毒作業を行うこと。

- ⑯ 次の試合のチームは、コートフロアでの待機は禁止。当該コートの試合が終了しチームが観覧席へ退場してからフロアへ入ること。また、大会役員から許可ができるまでコートに入れない。
- ⑰ 試合終了後の選手、スタッフは、「手洗い・うがい」を行う。(アルコールによる手指消毒は、適宜実施する。)
- ⑱ 開館後のコート開放は行いません。(密集・密接を避けるため)
各チームの第1試合目に、ウォーミングアップの時間を設ける。

3 チーム応援に関して

- ① ギャラリーでのチーム応援は、適度な距離を保ちマスクを着用する。
また、大きな声を出しての応援や鳴り物の使用は禁止する。
- ② 観覧席は、隣の人との間に荷物等を置き、最低でも1席分の間隔を空けてください。また、前後の座席も重ならないように座る工夫をしてください。
原則、観覧席の最前列や2列目は、試合チームの応援席として使用する場合は、荷物などは置かないようにしてください。(各会場で確認)
使用した観覧席（控室）は、必ず各チームでアルコール清拭消毒作業を行うこと。
- ③ セット間の応援席の入れ替え（移動）はしない。